

公益財団法人がん研究振興財団 御中

平成 29 年度海外派遣研究助成金研究成果報告書

会議名：T-cell lymphoma forum 2018

開催場所：サンディエゴ(アメリカ)

渡航期間：H30. 2. 1～H30. 2. 5 (5 日間)

助成金額：金 160,000 円

研究成果報告

「adult T-cell leukemia/lymphoma における JAK-STAT 経路活性動態」を主題として、上記日時場所で行われた T-cell lymphoma forum 2018 でポスター発表を行いました。発表内容は成人T細胞性白血病における JAK-STAT 経路活性化について免疫染色、*STAT3* 遺伝子変異検索と臨床経過の比較についてです。発表後 6～7 人の聴衆から質問があり、それらのお陰で本研究の改善につながると思われます。質問内容は具体的に、予後解析における PFS の定義の見直しや免疫染色の結果表の改善点についての御助言を戴きました。特に、同疾患の大家である Dr. Bazarbachi からのアドバイスによって実験手法に苦慮していた細胞株実験(ポスターでは未発表、ご本人とは手元の紙媒体データを供覧していただいた)が大きく進展すると思われます。

